岳南朝日

岳南朝日新聞社
〒418-0033
富士宮市野中東町46-1
代　表　(0544)28-0200
ＦＡＸ　(0544)28-0218
編　集　(0544)28-0234
営　業　(0544)28-0220
月977円　1部60円

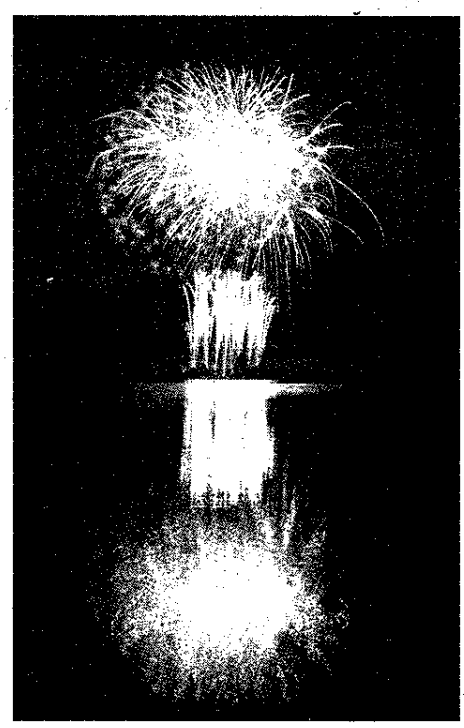
優しさと美しさを創る
acore
アコレ株式会社
富士宮市万野原新田三六三六－八
TEL ○五四四－六六－三六三六
http://www.acore-puff.com

購読申し込み先
●富士宮（0544）
鈴木新聞店　☎(26)3285
中野新聞舗　☎(23)3333
勝亦新聞店　☎(26)1100
SHC南部販売　☎(26)2543
中西新聞店　☎(28)1133
●吉原（0545）
植草新聞店　☎(52)0370
鈴木新聞店　☎(52)5503
星野新聞堂　☎(52)0376
●富士（0545）
雨森新聞舗　☎(61)5049
田畑新聞店　☎(61)0011
星野新聞堂　☎(61)0275
●鷹岡（0545）
安倍新聞店　☎(71)3327
SHC鷹岡販売　☎(71)8156
望月新聞店　☎(71)2647
●富士川（0545）
石井新聞店　☎(81)1333
佐野新聞店　☎(85)2093

田貫湖まつり
北部地域のにぎわい高め
子どもサミット、花火大会など

富士宮市北部地域活性化事業として、第3回田貫湖まつりが16日、田貫湖キャンプ場南サイト周辺で開かれた。にぎわい市、田貫湖子どもサミット、太鼓フェスティバル、願い玉花火、花火大会など多彩な催しを繰り広げ、多くの市民でにぎわった。

市北部地域の振興・交流人口拡大などを目的に一昨年から開かれているイベント。主管は同まつり実行委員会で、同市、同市観光協会、田貫湖キャンプ場運営委員会、異業種交流団体翔友会、富士宮商工会議所青年部が共催、同会議所、富士宮ワイズメンズクラブが後援。


夜空と湖面を彩る花火

にぎわい市では焼きそばや豚汁、クレープ、じゃがバター、牛タン焼き、ラーメン、唐揚げ、豚ステーキ、静岡おでん、クラフトビールなどさまざまな出店が軒を連ね、家族連れなど多くの来場者が富士山を眺めながら飲食・歓談を楽しみ、親睦の輪を広げた。

午後には磐穂木の花連による富士宮囃子（ばやし）の演奏に続き、オープニングセレモニーが開かれた。あいさつに立った須藤秀忠市長は「富士山は日本人の心の拠りどころ・象徴であり、麓に住む私たちは富士山の価値を世界に誇るとともに、世界の人々が集うまちづくりを進め、地域をさらに盛り上げていく必要がある。田貫湖まつりが今後も多くの方々に愛され、北部地域のさらなる振興につながるよう期待します」と述べた。

田貫湖子どもサミットは田貫湖ふれあい自然塾で開かれ、上井出小、白糸小、人穴小、井之頭小、井之頭中、西富士中の北部地域6校の児童・生徒が地域学習の成果、北部各所の魅力などを生き生きと発表した。

メーン会場である南サイトのステージでは「美苗。」、Ｍｒ・ｋａｚｚＳＯＵＬ、ワタリサイカのアーティスト3人がハッピーライブショーを繰り広げ、バンド演奏で盛り上げた。ピエロからのバルーンアートのプレゼントにほほ笑む子供たちの姿も見られた。

太鼓フェスティバルでは人穴富士浅間太鼓、陣馬の滝太鼓、重須孝行太鼓の各保存会が出演し、迫力あふれる和太鼓の響きで魅了した。

夕方には、願い事を叫ぶ参加者の声に合わせて花火を打ち上げる願い玉花火、花火大会を繰り広げ、美しい花火が冬の夜空を美しく彩った。

（3面にグラフ）

第59回 岳南朝日 作文コンクール入賞作品

小学生部門 佳作
人生初の登頂　②
大宮小6年　鈴木舜之介

「うわ～！」。日の出がきれいで、みんなで声を上げました。ご来光が終わり、また登り始めました。

7時に、ついに頂上に着きました！

「…」。みんな、うれしすぎて声が出ませんでした。

その後、30分の休けいをして、みんなでおはちめぐりに行きました。おはちめぐりで山頂の火口をぐるっと一周しました。おはちめぐりでは、有名な大沢くずれや、宝永山が見えたり根元にある富士五湖が見えます。

おはちめぐりのメイ峰に着いたときは、感動でむねがいっぱいでしたが、休けいではつかれはてて、何もしゃべれませんでした。でも、見るだけでも、日本一の場所に立っているとすごく力が湧いてきました。

おはちめぐりが終わり、下山を始めました。

登山は須走口でしたが、下山は富士宮口から下りました。須走口とはちがい、富士宮口は砂が多く、すべるのでブレーキするのに力を使い、すぐにつかれてしまうので少しおそく下ります。2日目も同じ山小屋に泊まりました。次の日は前の日より1時間おそい3時30分に山小屋を出ました。

下山は登山より楽ですが、ブレーキが本当につかれます。

「はぁ～はぁ～」

みんなで悲鳴を上げる。それでも足を止めることは許されない。みんな休けいまでがんばって歩きます。

5時にご来光を見ると、太陽の左側にすごく細くスカイツリーが見えました。

（つづく）

新会頭に伊東さん（富岳館高2年）、副会頭に興津さん（星陵高2年）の就任を承認
富士宮高校会議所　任期は来年4月から

富士宮市内の高校生が連携して、高校生視点で地域振興や地方創生、地域ビジネスの手法について学ぶ富士宮高校会議所の2018年度「第3回新会頭・新副会頭信任式」が15日、同市西町の西町レトロ館で開かれた。新会頭・新副会頭いずれも候補者1人のため選挙は行われず、第4代新会頭に就任する伊東竜輝さん（富岳館高校2年）と、同新副会頭の興津茉莉花さん（星陵高校2年）に信任証書が手渡され、全会一致で就任を承認した。正式な就任は来年4月1日から。

開会に先立ち、同会議所の遠藤祐太会頭は「今回は残念ながら選挙はなく、会員の選出により2人が立候補した。この2人に来年度の高校会議所の運営を任せることになった。これからも皆さんの温かいご支援をお願いします」とあいさつ。選挙管理委員長を務める松山区健寿会の中村伸介会長も「新しい会頭を中心に力を合わせ、今後も活力あるまちづくりに尽力いただきたい」と呼びかけた。

引き続き、スローガン・マニフェストを発表した伊東次期会頭は「積極的に新しいことにチャレンジし、また、今までの活動を振り返りながら改善を重ね、高校生の可能性をより感じられる組織づくりを行っていきたい。これからも高校会議所の活動に協力をお願いします」と決意を述べた。興津次期副会頭は「来年度は富士宮が持つ魅力ある文化・伝統・自然をより多くの人に知ってもらえるよう、行政やNPO法人、地方研究者などのアドバイザーの意見を取り入れつつ、私たち高校生の柔軟な考え方を生かした活動を積極的に行っていきたい」と話した。

その後、発酵研究班による研究発表をはじめ、新商品「筍塩ラーメン」の試食や第9回定例会が行われた。

信任証書を受ける伊東さん（上）、興津さん

自動車図書館 ひばり号

▽18日＝淀橋区民館駐車場（10時～10時30分）西保育園（10時45分～11時30分）あすなろ園（9時45分～10時15分）粟倉保育園（10時30分～11時）富士根北小学校（14時30分～16時）

悪天候や各施設の都合などで巡回を中止、または巡回日時を変更する場合がある。